



★地域おこし協力隊ブログ

http://vir2.eolas.co.jp/kembuchi_report



★絵本の里けんぶち Facebook

<http://www.facebook.com/kembuchi>

「子どもに読んであげた絵本をおぼえていますか？」

10月の広報から、絵本を手にしてある写真を載せています。私たちの思い出の絵本を知ってもらえたら嬉しいな、と思っています。

毎月、3人で絵本の館に行っています。それぞれがどんな絵本を読んで育ったのか、どんな絵本が好きなのか、知ることが出来る大切な時間です。みなさんもぜひ、読んでみてくださいね。



12月の予定

毎週月曜
協力隊ミーティング

毎週火曜
わくわく放課後タイム (高村)

14日
絵本の館 クリスマス会

31日
カウントダウンイベント

高村匠子隊員活動報告

「黒ねこのおきやくさま」
ルーズ・エインズワース 作
山内 凖江 絵
荒 このみ 訳
(福音館書店)
冬の夜、突然家に
やってきた黒ねこ、
貧しいけれど優しい
おじいさんのお話。



10月末に「テッシ・オ・ペッ賑わい創出協議会」主催の『天塩川住民再発見ツアー』に参加しました。天塩川流域の魅力を紹介するために、エリアごとにツアープランを作り、体験する企画です。
今回のツアーでは美深・音威子府・中川・中頓別を訪れました。
案内人は旅行会社のガイドではなく、その土地に暮らす人たちで、住民しか知りえない、奥深いお話を聞くことが出来ました。歴史を知ること、その土地の人と出会うことに、とても魅力を感じました。
来年2月には、剣淵がツアーの目的地となります。参加者に素敵な時間を過ごして頂けるよう、心からおもてなしをしたいと思います。



11/11 名寄で「読み聞かせグループ交流会」が行われました。芽ぶっくの皆さんと参加し、情報交換や実演をしました。



10/25~27 「天塩川住民再発見ツアー」にモニターとして参加。美深・音威子府・中川・中頓別の魅力に触れました。



10/23~24 「集落地域リーダー養成講座」を受講し、ファシリテーションの手法を実践的に学びました。

田中紘子隊員活動報告

「おおきなおおきなおいも」
市村 久子 作
赤羽 末吉 絵
(福音館書店)
何ページも続く
おいもの絵はとても
迫力があまります。



もうすぐ2013年が終わろうとしていきます。今年4月に剣淵町に引っ越してきて農家さんめぐりやイベントの手伝い、協力隊同士の交流など様々なことを経験しました。前職とは180度ちがう仕事で「農業」で「地域おこし」という分野では、わからないことだらけです。「地域おこし協力隊」とは「地域で実際に暮らしながら地域のために住民と協働で働く」といいます。ひとりの力では何もできません。地域の人の協力があってこそ協力隊は働けるのだし、地域活性化に結びつくのだと思います。2014年はもっと地域の方々に関われるように行動範囲を広め、形になるものを作っていきたいです。2014年もよろしくお願いたします！

今年の反省点
田中ほ場として何種類ものトマトを植えました。2回しか販売せず、その後の課題が残る結果となりました。



6月上旬～下旬
定植を行い、すくすくと苗が育ってゆくのを楽しかったです。



7月上旬～下旬
草取り時期になり、毎日の農作業の大変さを知りました。



7月下旬～8月上旬
徐々に実が赤くなり始めて収穫も追いつかないほどになりました。

角南友繁隊員活動報告

「グライッキーのひつじ」
M.B.ゴフスタイン 作・絵
谷川 俊太郎 訳
(ジー・シー・プレス)
グライッキーはひつじに歌をおしえます。ひつじの歌は…!?



剣淵町文化祭に、油絵3点を出品させていただきました。この作品は、剣淵で撮影した写真をもとに描きました。季節や時間によって変化する町の様子を、これからも描いていきたいと思っています。同じ作品を、下川まちなかアートフェスにも出品しました。町外の方にも、剣淵の風景を楽しんでもらえたら幸いです。

10月20日に行われた、町内施設見学会は、参加者なんと約60人!! 2台のバスで久しぶりの遠足気分でした。普段なかなか見る機会のない施設や、今まで見たことなかった景色を見ることができてとてもよかったです。



10/20 町内施設見学会
アルパカはやっぱり大人気!! 生まれて1ヵ月のルネもお母さんにくっついて元気そうでした☆



11/2 剣淵産の食材を使った試食会 どの料理もとても美味しく見た目も綺麗で、沢山の山の人に食べてほしいと思いました。



11/12 ふれあい昼食会
声やリズムがとても楽しい紙芝居がありました。昼食もたっぷり美味しくいただきました。